



VALUE OF YAMAMURA HOUSE BY F. L. WRIGHT

INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON THE WORLD CULTURAL HERITAGE

フランク・ロイド・ライト設計

旧山邑邸の世界遺産的価値を考える 国際シンポジウム

2022.11.20 (日)

14:00-16:00 (13:40開場)

場所：武庫川女子大学甲子園会館

第1会場 甲子園会館西ホール（定員50名）※日英同時通訳付

第2・3・4会場 建築スタジオ講評室他（定員100名）※映像聴講

募集人数：150名

入場無料/要事前申込（抽選制）

基調講演①

岡崎甚幸：「建築教育の場としての旧甲子園ホテル」

基調講演②

バーバラ・ゴードン：「ライト世界遺産8作品の選定理由について」

水上 優：「ライトにおける山邑邸の意味」

パネルディスカッション：「山邑邸の世界遺産的価値について」

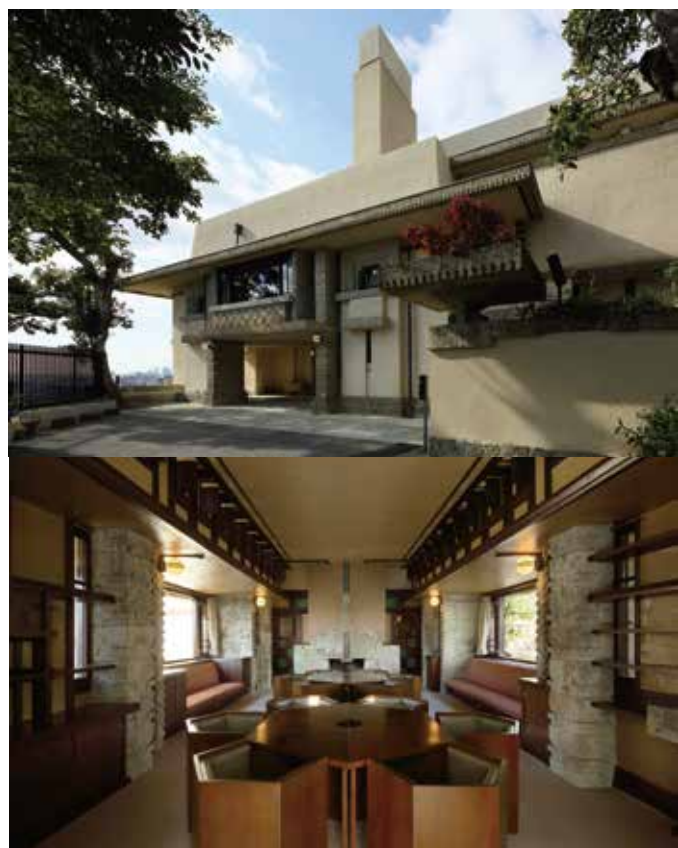
コーディネーター：杉山真魚

特別見学会 12:40~13:40 ※詳細裏面

フランク・ロイド・ライト設計 旧山邑邸の世界遺産的価値を考える国際シンポジウム

VALUE OF YAMAMURA HOUSE BY F. L. WRIGHT INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON THE WORLD CULTURAL HERITAGE

2019年7月、旧山邑邸(現ヨドコウ迎賓館)の設計者であるライトがアメリカに建てた建築8作品が「フランク・ロイド・ライトの20世紀の建築」として世界文化遺産に登録されました。そして同時にその登録推薦書において、旧山邑邸の価値が特別に言及され、世界遺産の拡張に含まれる可能性をもった更なる研究の価値があるとされ、注目を集めました。旧山邑邸は1974年に重要文化財に指定され、芦屋市のプロモーションロゴにも採用されるなど、市民にとっても身近な文化財として認識されていますが、さらに世界遺産的価値を有することについて理解を深めたいとの機運が高まっています。このたびは世界遺産「フランク・ロイド・ライトの20世紀の建築」の評価の観点を認識するためにアメリカからフランク・ロイド・ライト建物保存協会事務局長バーバラ・ゴードン氏を招聘し、国際的な議論の中で、世界遺産的価値を探るシンポジウムを開催いたします。



上:旧山邑邸 入口アプローチ 下:2階応接室

旧山邑邸(現ヨドコウ迎賓館)について

旧山邑邸は「櫻正宗」の銘柄で知られる灘の酒造家・八代目山邑(やまむら) 太左衛門の別邸として、ライトが帝国ホテル建築のために来日していた1918年に設計されました。ライトの業績の多くはアメリカにあり、国外の業績は計画案も含めても30数件と少なく、その約1/3が日本のものです。

また実際に建築されたのは6件で、その中で現在まで建築当初の姿を留めているのは、東京・池袋の自由学園明日館と旧山邑邸のみとなります。旧山邑邸は1974年、国の重要文化財に指定されました。

出演者

バーバラ・ゴードン: フランク・ロイド・ライト建物保存協会事務局長
Executive Director: Frank Lloyd Wright Building Conservancy

岡崎基幸: 建築家・武庫川女子大学 教授・建築学部長・大学院建築学研究科長

水上 優: 兵庫県立大学環境人間学部 教授

杉山真魚: 岐阜大学教育学部 准教授

会場について



11月20日(日)

武庫川女子大学甲子園会館

(登録有形文化財/遠藤新設計)

兵庫県西宮市戸崎町1-13

JR甲子園駅より徒歩10分

※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

シンポジウムについて(必ずお読みください)

定員人数: 150名

時間: 14:00~16:00 (13:40開場)

聴講会場: 第1会場 甲子園会館 西ホール ※日英同時通訳付き

※以下、同時通訳と映像での聴講

第2会場 建築スタジオ AS-111

第3会場 景観建築スタジオ西館 2階講評室

第4会場 景観建築スタジオ西館 3階講評室

本シンポジウムは、西ホールにおいて対面で開催されますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため入場制限を行います。西ホールの定員は50名(日英同時通訳付き)、第2・3・4会場の建築スタジオ講評室他においては、映像(日本語)でご聴講いただきます。

なおシンポジウム、見学会へのご参加は抽選制となります。Peatixよりご応募ください。

開催10日前に、peatixより抽選の結果、および聴講会場をご連絡いたします。

後日映像配信はございませんのでご了承ください。

特別見学会(解説付き)について

シンポジウム参加者対象: 150名

時間: 12:40~13:40 (12:15~受付開始)

見学場所: 甲子園会館、建築スタジオ、景観建築スタジオ東館、景観建築スタジオ西館

当日、館内の自由見学、見学会のみのお申込みはできません。シンポジウムのみにご参加の方は大学敷地内へのご来場は開場時間13:40からとなりますのでご了承ください。なお甲子園会館内は飲食スペースがございませんので、昼食は事前にお済ませになりご来館くださいますようお願い申し上げます。

ご応募方法(抽選制)

Peatixよりご応募ください。

開催の10日前に抽選結果と聴講会場のご連絡をお送りいたします。

お問合せ: 旧山邑邸世界遺産登録推進実行委員会事務局

info.yamamuratei@gmail.com

<https://flwright-kansai.peatix.com>



主催: 旧山邑邸世界遺産登録推進実行委員会

助成: (公財) ポーラ美術振興財団、(公財) 鹿島学術振興財団



公益財団法人
ポーラ美術振興財団
POLA ART FOUNDATION



公益財団法人
鹿島学術振興財団
RIKISIMA ACADEMIC PROMOTION FOUNDATION

特別協力: 株式会社淀川製鋼所 協力: DOCOMOMO Japan

後援: 武庫川女子大学、兵庫県、兵庫県教育委員会、

芦屋市、芦屋市教育委員会、阪神南県民センター、

(一社) 日本イコモス国内委員会、(公財) 兵庫県建築士会、兵庫県建築士会阪神支部

(一社) 兵庫県建築士事務所協会、兵庫県建築設計監理協会、(一社) 日本建築協会、

(公財) 日本建築士会連合会(予定)、(一社) 日本建築士事務所協会連合会、

(公財) 日本建築家協会、(一社) 日本建築学会、(一社) 日本建築設計学会、

建築史学会、意匠学会、兵庫県立大学、芦屋ユネスコ協会